

基調講演



「幻の羅城門とその復元」

村井 康彦

(国際日本文化研究センター名誉教授)

経過報告

「羅城門模型移設展示に至る経緯と今後の課題」

土岐 憲三

(立命館大学教授)

パネルトーク

「未来への遺産を考える」

パネリスト

宮田 亮平

(文化庁長官)

門川 大作

(京都市長)

松浦 晃一郎

(前ユネスコ事務局長)

コーディネーター

山本 壮太

(古典の日推進委員会ゼネラルプロデューサー)

第6回フォーラム  
羅城門  
未来への遺産を考える



半能

羅生門

出演

金剛龍謹 他

(金剛流若宗家)

写真：京都市歴史資料館所蔵

平成28年 12/21(水)

14:00~17:00(開場13:30)

立命館大学 朱雀キャンパスホール

定員450名/入場料無料 **事前申込**

※応募者多数の場合は抽選

主催 明日の京都 文化遺産プラットフォーム

後援 文化庁・京都府・京都市・宇治市

京都文化交流コンベンションビューロー

京都新聞・京都仏教会・京都府神社庁



羅生門

申込は裏面へ

